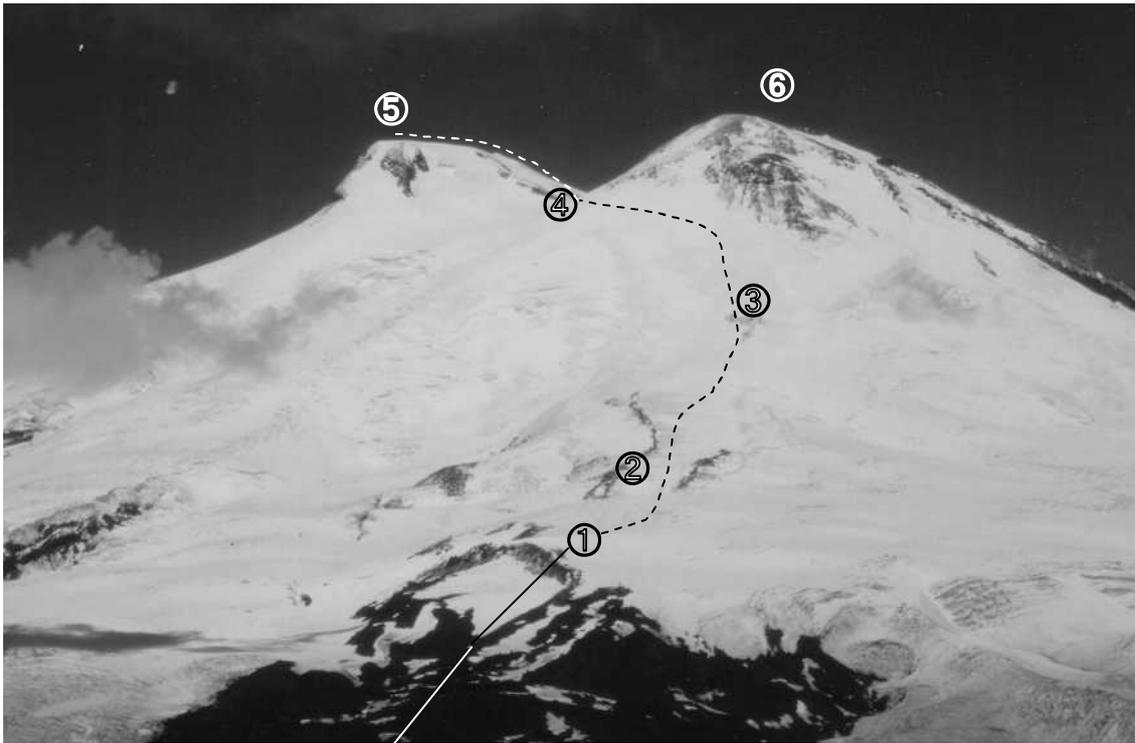


## エルブルース登山ルート



テレキャビン始発駅(2350m)～テレキャビン終点駅(3500m)

高低差1300m。途中、中間駅でキャビンを乗り換える。各駅間は約10分。

テレキャビン終点駅(3500m)～バレルス小屋(3800m)

小屋の手前までリフトで登ることができる。リフトが運休の場合は、砂礫の道を徒歩約50分。

バレルス小屋(3800m)～11番小屋/プリュート(4157m)

氷河歩行が始まる。スキー場のような緩やかな登り。平均斜度は15度。目印の杭が立っているため、視界が悪くても登ることが可能。クレバスはあるが簡単に飛び越えることができる。バレルス小屋には雪上車が待機していてチャーターすることも可能。登り約1時間30分。

11番小屋/プリュート(4157m)～パスツーフ岩(4700m)

高低差約600m。緩い傾斜。パスツーフ岩直下がやや急登となる。目印が無い場合、視界が悪いときは行動できない場合がある。クレバスの心配はない。パスツーフ岩直下(4600m付近)まで雪上車で登ることも可能。登り約2時間～2時間30分。

パスツーフ岩(4700m)～サドル(5416m)

パスツーフ岩からは傾斜が増してくる。トラバース開始地点(5200m付近)までは傾斜約25～30度、ヒドゥンクレバスもあるのでロープを使用するほうがよい。トラバースは最初やや登り気味だが、岩稜を越したあたりからサドルまで、距離約500mのほぼ水平のトラバース。サドルには完全に崩壊した避難小屋がある。登り約4時間30分～5時間。

サドル(5416m)～西峰頂上 東峰頂上

西峰(5642m) 東峰(5621m)のいずれもサドルから登る。東峰は岩稜に沿って登るため、少々視界が悪くても登ることはできる。西峰は雪の斜面が続くため、視界が悪いときは行動できない場合がある。西峰の最初の登りは急な雪壁が続き、その後広いプラトーが頂上まで続く。西峰、東峰ともに、登り2時間。